

平成29年度県政に関する県と市町村との意見交換会 資 料

テーマ：農畜産物等の高付加価値化・食の魅力発信等について

平成30年1月19日

岩手県農林水産部

重点的な取組

1 トップセールス等による 販路拡大

- ◆国内トップセールスの展開
- ◆海外トップセールス等の展開
- ◆首都圏レストラン・シェフ向け商談会等
- ◆レストラン等における岩手フェア
- ◆「黄金の國、いわて。」応援の店

2 地域ブランドの育成と 6次産業化

- ◆特産品のブランド化
- ◆レストラン・量販店等との連携による商品開発
- ◆GI登録によるブランド化支援
- ◆特産品の消費拡大等

3 東京2020オリンピック・パラリンピックへの 食材等供給

1 トップセールス等による販路拡大

◆国内トップセールスの展開

・岩手(ロック)な夏野菜スペシャルディナー

(H29.7.13、東京都・レストラン ベニーレベニーレ)

シェフ・消費者等に対し、夏野菜をディナー形式でPR。参加者87名



岩手な夏野菜スペシャルディナー

「夏野菜産地いわて」
を首都圏の実需者・
消費者にPR

・「金色の風」県外デビューセレモニー

(H29.10.16、東京都・銀座三越、高島屋大阪店)

県外一斉販売に合わせ、消費者にPR



「金色の風」デビューイベント

ブランド米を消費
者に効果的にPR

・復興支援感謝レセプション

(H29.10.16、大阪府・モード ディ ポンテベッキオ)

東日本大震災津波からの復興に支援いただいた企業・団体に対し、
県産食材をディナー形式でPR。参加者34名



復興支援感謝レセプション

会場レストランでの
フェア開催、取引
拡大

・東京・大阪市場トップセールス

(H29.7.14、大田市場／H29.10.17、大阪市中央卸売市場)

市場関係者に対し、夏野菜とりんごをPR



大阪市中央卸売市場トップセールス

野菜の出荷
関東市場が7割
りんごの出荷
関東市場が5割
関西市場が3割

1 トップセールス等による販路拡大

◆海外トップセールス等の展開

・ベトナムトップセールス

(H29.1月、ロッテ レジェンドホテル サイゴンほか)

岩手県PRレセプション、岩手フェア、商談会を実施



ベトナムトップセールス

本県初の米・りんご
の輸出実現
商談会成約12件

・タイトップセールス

(H29.12月、デュシタニ バンコクほか)

いわてPRレセプション、「黄金の國、いわて。」フェア、商談会を実施



盛岡さんさとPR

百貨店等5店舗で
フェア継続
米・りんごの取扱
拡大

・台湾りんごフェア

(H29.9月・12月、微風廣場ほか)

県産りんごの台湾への輸出再開に合わせ、百貨店等13会場においてりんごフェアを開催



台湾りんごフェア

りんごの取扱拡大
4店舗→12店舗
123ケース→320ケース



タイのテレビ局に出演

1 トップセールス等による販路拡大

◆首都圏レストラン・シェフ向け商談会等

・「黄金の國、いわて。」交流商談会

(H29.8.28、H29.10.30、東京都・格之進Neuf)

シェフに対し、生産者が食材をPR。出展者計17社、来場者計112名



「黄金の國、いわて。」交流商談会

商談会成約10件

・いわて短角牛セミナー

(H29.9.15、東京都・厨BO!SHIODOME)

ラメゾンドゥラナチュラルゴウ・福山シェフによるPR。来場者39名



いわて短角牛セミナー

来場者8名が産地
見学会に参加

・いわて短角牛産地見学会・商談会

(H29.10.23、二戸市・八幡平市・盛岡市)

首都圏等のシェフによる産地見学と交流商談会。参加者21名



産地見学会



シェフによる短角牛の焼き比べ



商談会成約4件

1 トップセールス等による販路拡大

◆レストラン等における岩手フェア

・いわて短角牛フェア

(H29.9月～12月、東京都・神奈川県)

イベントでは短角牛を使ったサラミ等を販売。フェア12店舗参加



キックオフイベント

新規取引4店舗
短角牛コロッケが
定番商品化

・Dinner de gala いわて牛

(H29.11.8、盛岡市・ホテルメトロポリタンNEW WING)

銀座レカン・高良元総料理長等によるディナー提供



Dinner de gala いわて牛

200名の参加者が
料理を堪能、認知
度向上

・岩手ー北区連携マルシェ2017岩手フェア

(H29.11.1～30、東京都)

レストラン等において、県産食材メニュー等提供。北区内59店舗参加



岩手ー北区連携マルシェ・ロゴ

「黄金の國、いわて。」応援の店新規登録24店舗
フェア後の取引拡大

・ユニー岩手フェア

(H29.10.26～31、愛知県)

ユニー2店舗において、県産食材・加工食品を販売



ユニー岩手フェア

売上額約550万円

1 トップセールス等による販路拡大

◆「黄金の國、いわて。」応援の店

県産食材を使った料理を提供する県外のレストランを登録

平成28年6月、クルーズクルーズ THE GINZA(東京都)を第1号登録

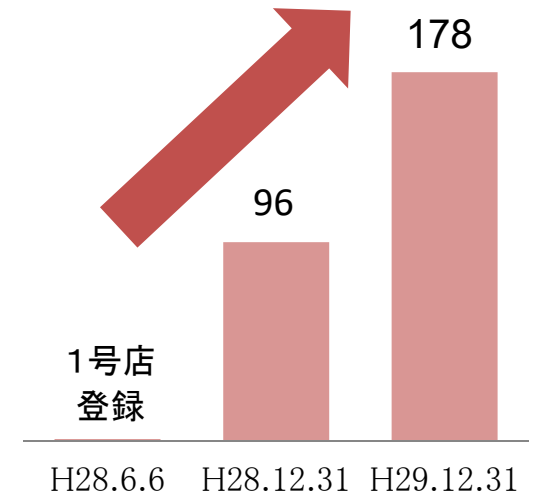
・首都圏を中心に179店舗(H30.1.19現在)

東京都116、大阪府19、埼玉県13、神奈川県10など

平成29年9月、三陸／岩手酒侍 NSO(台湾・台北市)を海外店舗として初登録

・定期的に旬の食材情報を発信(H29.1～、8回発行)

応援の店
登録数の推移



第1号店登録セレモニー



登録証



応援店向けニュースレター

2 地域ブランドの育成と6次産業化

◆特産品のブランド化

食のプロフェッショナルチームアドバイザーの派遣等により、市町村等と連携して商品開発や販路拡大を支援

いわて県北三大麺



ふだい昆布らーめん



軽米えごまめん



洋野ほうれん草めん



いわて県北三大麺発表会



食のプロフェッショナルチームアドバイザーによる助言

平泉からし肉まん発表会



北限のゆずあっぷる



甲子柿ジェラート



いわて広田湾
牡蠣のバーニャカウダ



美ーツドレッシング



くるみとハチミツのペースト・
くるみのハチミツ漬け



七色まん(にじまん)

2 地域ブランドの育成と6次産業化

◆レストラン・量販店等との連携による商品開発



生産者と菓子店の交流会



じのもの×スイーツ



量販店による試作品求評会



いわてりんごのさしすせそ(調味料)



シェフによる事業所見学



魚介の粕漬け

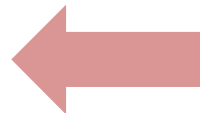
◆GI登録によるブランド化支援



前沢牛



岩手野田村荒海ホタテ



GIサポートデスクによる専門家派遣



GI登録に向けた説明会

2 地域ブランドの育成と6次産業化

◆特産品の消費拡大等

・水産加工品の展示商談会

(H29.2.14 盛岡市、H29.6.6～7 仙台市)

水産加工業の復興・情報発信を目的とした展示・商談会



復興シーフードショーIWATE
(盛岡市)



東北復興水産加工品展示商談会
(仙台市)

・いわてワインヒルズプロジェクト

ワイン産業を核とした中山間地域等の活性化を目指し、

「いわてワイン生産アカデミー」、「いわてワイン研究会」等を開催



いわてワイン生産アカデミー



いわてワイン研究会

・岩手うんめえ～もんグランプリ

(H29.7.15、盛岡市・イオンモール盛岡)

県産農林水産物を使った加工品コンクール、販売会。出品数32点

商品の量販店等
への取引拡大



販売の様子



表彰式

入賞商品一覧	
<p>最優秀賞・特別賞</p> <p>わかめソルト</p> <p>株式会社茶碗とお椀 社会福祉法人自立更生会盛岡アビリティセンター</p>	
<p>優秀賞</p> <p>甲子柿ジェラート</p> <p>創作農家こすもす</p>	<p>優秀賞</p> <p>前沢牛入り もちもちもちまん</p> <p>学校法人協和学院 水沢第一高等学校 クッキング部</p>
<p>優良賞</p> <p>美ーツドレッシング</p> <p>Vege fru ハーモニー</p>	<p>優良賞</p> <p>黄いろのトマトの キーマカレー</p> <p>株式会社ネクスグループ</p>
<p>優良賞</p> <p>ペアレン イングリッシュサイダー</p> <p>株式会社ペアレン醸造所</p>	<p>優良賞</p> <p>Miso cooking (みそくつきんぐ)</p> <p>佐々長醸造株式会社</p>

2 地域ブランドの育成と6次産業化

・岩手アップルⅡ weeks2017

(H29.12.1～14、県内各地)

りんご消費拡大に向けた初のキャンペーン。

延べ176事業者参加

りんご・関連商品フェア 80

りんご料理・スイーツ提供 75

キャンペーン協賛 13 など

メディア露出多数、継続実施の希望多数



岩手アップルⅡ weeks 2017
12.1～14 岩手の秋味が彩る2週間、始まる



オープニングセレモニー



提供されたりんご料理・スイーツ



りんごグラタン(ハウス食品)



アップルスイーツ&料理グランプリ



専門学校生によるりんごスイーツ



いわて冬恋day販売会



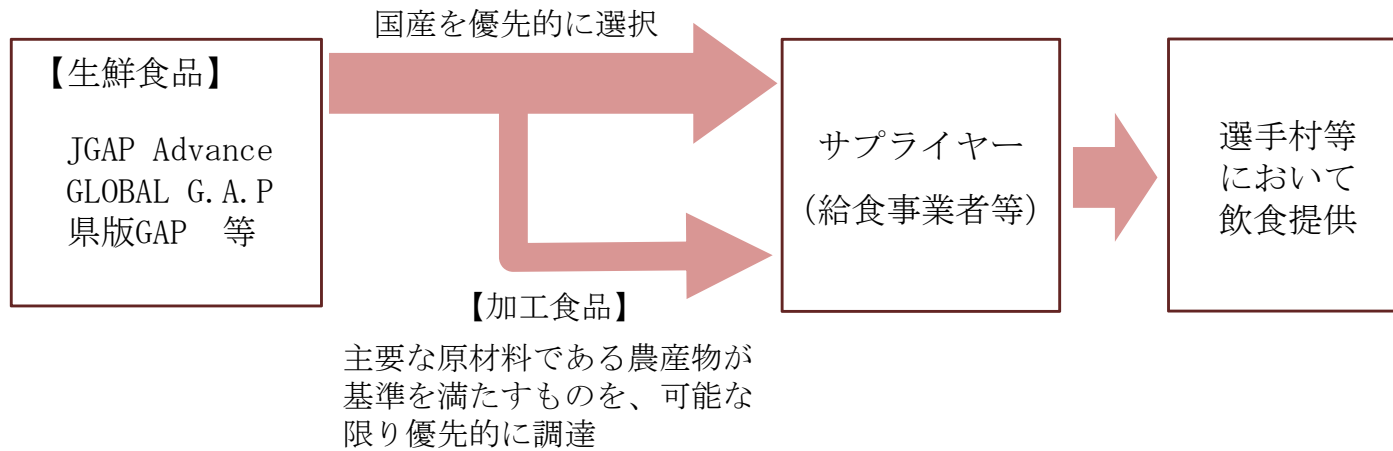
冬恋プレミアムボックス
限定発売



上野駅いわて産直市

3 東京2020オリンピック・パラリンピックへの食材等供給

◆食材等の調達基準(農産物)



◆木材の供給が決定

- 選手村の代表施設「ビレッジプラザ」の一棟に県産材の利用が決定



◆県の取組

- 農産物のGAP認証等の取得推進
- 大手給食事業者が運営する社員食堂における岩手フェアの開催(H29.11.1~2)
- IOC調整委員会公式夕食会における県産食材PR(H29.12.12)



社員食堂における岩手県フェア

◆今後のスケジュール

- 平成30年3月 飲食提供基本戦略公表(予定)
[この間、サプライヤー決定、サプライヤーによる産地選定]
- 平成32年7~9月 オリンピック・パラリンピック開催



IOC調整委員会公式夕食会